



広い住まいにはコツがあった!

部屋を広く見せる! 3つの法則

「なぜかすぐ散らかってしまう…」「いくらやっても片付かない」には、じつは理由がありました。今回は、同じ間取りなのに隣の家より広く見えるワザをこっそり伝授します。



1. ムダをなくす

お部屋が片付かない最大の理由は、なんとと言っても「モノが多い」ことです。普段ほとんど使わないモノは、片付けるか、思いきって処分しましょう!



捨てるのは「もったいない」と思うと、なかなか先には進めません。

片付けが苦手な人も、今まで失敗していた原因を「なくす」という気持ちでやってみましょう。

<耳ヨリ情報>

それでも捨てられない方に、「期限つき・迷い箱」の設置をオススメします。決めた日まで一度も使わなかったら、そのまま中身を見ずに「ゴミ箱」として捨てます。



2. 置きっ放しをなくす

部屋の中をざっと見回して、テーブル、ソファ、キャビネットの上などに置きっ放しになっているモノはありませんか? 床に直接モノを置くようになったら、かなりアブナイですよ。

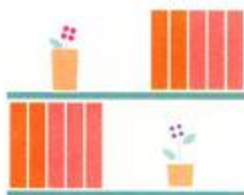


<耳ヨリ情報>

その都度片付けるのがメンドーな方は、使ったモノを一時避難させる「片付けカゴ」をつくってみては? 後でまとめて元の場所に返せるので片付けがラクに感じるかも。

3. 目ざわりをなくす

どんなに必要なモノでも、生活感むき出して雑然と並んでいたり、いろんなテイストが混ざったりするとうとうしく感じてきます。つまり、ただ置いておくのではなく、統一感のある収納など見せ方を意識することが大切です。



<耳ヨリ情報>

近くに置いておきたい日用品はカゴや箱に入れ、キッチンの調味料は同じような瓶に移し変えるなどすると、統一感のある収納でお部屋の雰囲気ぐんとスッキリしますよ。

家計と同じく、収納も限られたスペースの上手なやりくりが勝負。本当に必要なモノを見極めて、モノを減らす方向で考えましょう。

それでも収納を増やしたい、ステキに見せたいなどのご相談は弊社までどうぞ。